

第56回原子爆弾後障害研究会について

第56回研究会は、盛会のうちに終了しました。

ご支援・ご参加いただいた皆様に心から御礼申し上げます。

記

1 日時 平成27年6月7日（日）

2 場所 広島国際会議場 地下2階 ダリア
(広島市中区中島町1番15号、広島平和記念公園内)

3 プログラム

① 9:05～11:35 一般演題

② 13:30～15:30 シンポジウム（市民公開講座）

「被爆70年を振り返って、そしてこれから」

座長：安田女子大学家政学部管理栄養学科教授 佐々木英夫 先生
長崎大学名誉教授
恵の丘長崎原爆ホーム診療所長 朝長万左男 先生

シンポジスト

- ・ 広島大学原爆放射線医科学研究所 所長 稲葉 俊哉 先生
- ・ 長崎大学原爆後障害医療研究所 所長 永山 雄二 先生
- ・ 公益財団法人放射線影響研究所疫学部 部長 小笹晃太郎 先生
- ・ 広島赤十字・原爆病院 院長 石田 照佳 先生
- ・ 日本赤十字社長崎原爆病院 院長 平野 明喜 先生
- ・ 公益財団法人広島原爆障害対策協議会
健康管理・増進センター 所長 藤原佐枝子 先生

③ 15:45～16:45 特別講演（市民公開講座）

「被爆70年、今でも受ける質問に答えて」

座長：広島大学原爆放射線医科学研究所
分子発がん制御研究分野教授 神谷 研二 先生

演者：公益財団法人放射線影響研究所理事長 大久保利晃 先生